

# 平成 24 年度 学校教育目標（学校経営方針）

校長 篠原 恵美子

未来の日本をささえていくのは子ども達である。その子ども達が社会で健全に生きていく上で最低限必要なこと、学ぶことの楽しさや社会性などを身につけさせるのが学校である。児童が夢や希望をもち「安全・安心で学びのある学校」にしていきたい。

## 1 教育目標

児童と地域社会の実態に立ち、知・徳・体の調和がとれ  
人間性豊かで心身ともに健やかな児童の育成を目指す

## 2 教育方針

- (1) 全教育活動を通して、思いやりのある人間性豊かな児童の育成を図り、自他の生命を尊重し、人とのかかわりを大切にする人権尊重の教育を推進する。
- (2) 確かな学力育成のために、基礎・基本を重視するとともに、体験的学習・課題解決学習等、指導法を工夫・改善して、一人一人の個性や能力を生かす教育を推進する。
- (3) 道徳的心情、判断力、実践意欲・態度を養う道徳教育の充実をめざし、自分を大切にし、命を大切にする教育を推進する。
- (4) 自ら進んでたくましく生きるための基本的な生活習慣を見直し、健康の保持増進・体力向上に努める能力と態度を養う教育を推進する。
- (5) 家庭および地域との連携や教育活動への参加を図るとともに伝統文化を大切に<sup>し</sup>、地域に根ざした教育を推進する。

## 3 目指す児童像・教師像・学校像

《 目指す児童像 》

知・・・めあてをもち、よく考える子  
徳・・・明るく、助けあう子  
体・・・健康で、やりぬく子

《 目指す教職員像 》

・努力を惜しまず、児童の先に立ち、信頼される教師  
・自己に厳しく、常に研修を怠らず、互いに磨き合う教師  
・知性のある、豊かな教養をもつ人間性豊かな教師

《 目指す学校像 》

・子どもが生き生きと活躍する学校  
・美しく整えられた学校  
・教職員相互の敬愛と協力に支えられた学校  
・保護者および地域から信頼される学校

## 4 学校経営の基本方針

- (1) 確かな学力を育む教育を推進する。
- (2) 思いやりの心を育む教育を推進する。
- (3) たくましく生きるための心と体の健康を育む教育を推進する。
- (4) 安全管理の充実および安全教育を推進する。
- (5) 開かれた学校づくりを推進する。

## 5 本年度の努力目標

児童が、夢や希望をもって楽しく、安心して過ごすことができる学校づくりに努める。

### ①□理数を中心に校内研修の充実を図る

- ・指導方法や教材教具の工夫改善に努める。
- ・理科及び算数科を中心に基礎・基本の定着を図るとともに、科学的思考や算数的思考を育成する。
- ・組織の活性化を図るとともに、教職員一人一人が創造的に学校運営に参画し、学校教育の効率を高める。(人材育成・・・ひびきあい研修)
- ・授業研究週間を設定し、研究の充実を図るとともに授業力の向上をめざす。

### ②基礎・基本を重視し、児童一人一人の確かな学力の向上を図る。

- ・教科・総合的な学習及び教育活動全般において基礎・基本の定着を図る。

(読書指導の充実：1年間に50冊以上、家庭学習の充実)

- ・読む力、書く力、計算力を高める。(みはらしタイムの活用の充実)

### ③豊かな人間性や社会性の育成を図る。

- ・ふれあいの中で認め合い、助け合う気持ちと豊かな心を培う。(「絆教育」の充実)
- ・児童の実態を把握し、積極的かつ組織的な生徒指導を推進する。
- ・保護者や地域の人々と連携した学習活動の充実を図る。
- ・「偉人教育」の充実を図り、金沢への誇りと愛着を培う。

### ④心身ともに健康で、根気強く実践する能力と態度を養う。

- ・保健行事や保健学習を通して、生涯を通じて健康・安全で活力ある生活を送るための基礎を培う。
- ・運動環境を整えるとともに、家庭や地域との連携を図りながら、日常生活において適切な体育・健康に関する活動の実践を促す。
- ・食育指導全体計画を作成し、継続的・系統的な指導に努める。

### ⑤安全管理および安全教育を推進する。

- ・事故防止、事故の対応に組織的に取り組むために日頃の校内体制を整える。
- ・保護者や地域の人々の協力による安全な地域づくりに努め、児童の生命と人権を大切にする。
- ・安全教育や防災教育を通して、自分の身の守り方の指導に取り組む。

### ⑥家庭や地域との連携を密にし、信頼関係を深めることに努める。

- ・授業や学校行事を充実させるために地域の自然・文化・人材等の「地域の教育力」を積極的に活用する。
- ・図書ボランティアの活動と読書指導のリンクを図り児童の読書の向上を図る。(読聞かせ等)
- ・教育活動を公開するとともに広報活動を工夫し、積極的に説明責任を果たす。
- ・学校関係者評価を実施し、成果と課題を明らかにしながら学校改善に取り組む。
- ・PTA行事や研修会などでの教職員と保護者との交流に積極的に取り組む。